

令和4年度予算

その主な使い道

■保健・医療・福祉

出生祝い事業 200万円

町内の出生児に対しお祝い品を贈呈します。
また、令和4年4月以降に誕生した第3子以降の出生児に対し、加算してお祝い品を贈呈します。

5歳児健診事業 21万円

令和4年度から新たに5歳児を対象とした健診を実施します。

緊急通報システム更新事業 749万円

主に65歳以上のひとり暮らし世帯等に対し貸与している緊急通報器具が電波法の改正により利用できなくなるため、緊急通報器具を更新します。

高齢者見守りサービス事業 39万円

主に70歳以上のひとり暮らし世帯を対象に、見守り機器を貸与します。

高齢者等福祉サービス利用券交付事業 690万円

70歳以上の高齢者を対象に、町内の入浴施設「ビュー温泉のとや」の無料入浴券又は北光ハイヤー利用券(500円相当)として使用できる利用券を交付します。

高齢者世帯等除雪サービス事業 382万円

高齢者世帯等が自宅の屋根の雪下ろし、家屋周辺の除排雪を町内事業者又は高齢者事業団に依頼したときにかかる経費の一部を助成します。

■教育・文化

小中学校入学祝い事業 200万円

木古内小・中学校の新入学生に対し、お祝い品を贈呈します。

ICT教育支援事業 262万円

小・中学校で実施している情報通信技術を活用した授業の支援に加え、児童・生徒・保護者向けに情報モラル教育を行います。

小学生向けプログラミング講座実施事業 108万円

夏休み期間中に小学生を対象としたプログラミング講座を開催します。

他自治体所在高等学校通学補助事業 81万円

知内高等学校及び北海道福島商業高等学校に通学する町内在住の生徒の保護者に交通手段の確保と定額定期券の購入費用の一部を助成します。

町民文化祭60周年記念芸術鑑賞事業 50万円

町民文化祭が60周年を迎えるため、記念事業として、芸術鑑賞会を実施します。

パークゴルフ場管理棟改修事業 590万円

老朽化したパークゴルフ場管理棟の屋根・外壁の改修工事を実施します。

■産業・観光

木古内地区農地整備補助事業 3,270万円

令和3年度まで実施していた農業競争力強化基盤整備事業における農家負担を軽減するため、町がその一部を補助します。

農業水利施設等長寿命化事業 1,000万円

老朽化した頭首工の機能診断調査を行い、継続的な基盤整備の実施に向けた検討を行います。

森林整備対策事業 231万円

森林所有者が行う下刈り・除伐・枝打ちに対し、町が経費の一部を助成します。また、令和4年度から森林認証を取得している除伐に対し上乗せ補助を行います。

薬師山・萩山小規模治山事業 2,500万円

令和3年11月2日の豪雨により被災した薬師山・萩山の災害復旧工事を実施します。

漁業者チャレンジ応援事業 1,424万円

町内漁業者の設備投資やウニ・アワビ・ナマコ等の種苗購入などを助成します。

新規漁業者育成事業 932万円

地域おこし協力隊制度を活用し、新たな漁業従事者の育成を図ります。

中小企業等経営改善等支援事業 3,000万円

町内中小・小規模企業の経営改善等を支援するため、設備改修等に係る費用の一部を補助します。

特産品認定事業 300万円

町内事業者の商談会への参加や新たな特産品開発を支援し、特産品の認知度向上や販売促進につなげます。

観光資源可能性調査事業 550万円

既存観光資源の活用方法や新たな観光資源を創出するための調査・検討を行います。

■生活環境・交通

朝日団地1号棟改修事業 3,600万円

老朽化した朝日団地1号棟の外壁・屋上防水工事を実施します。

移住・定住新生活しあわせサポート事業 1,540万円

移住・定住を促進するため、これまで実施していた空き家リフォーム事業のほか、新たにマイホーム取得促進事業や家賃補助事業などを実施します。

ゼロ・カーボン推進事業 880万円

エネルギー問題や地球温暖化などの環境問題に対する対策を推進するため、地球温暖化対策実行計画を策定します。

公共交通計画策定事業 683万円

持続可能な交通網整備を形成するため、公共交通計画を策定します。

道南いさりび鉄道通学利用者助成事業 268万円

道南いさりび鉄道を利用して高校や大学等へ通学する生徒の保護者に対し、通学定期券の3割相当額を助成します。

■行財政・住民参加

産業会館設備改修事業 18,530万円

老朽化した産業会館の設備改修工事(冷暖房設備・給排水設備等)を実施します。

町制施行80周年記念事業 449万円

町制施行80周年を記念し、各種事業を実施します。

第7次木古内町振興計画策定事業 366万円

令和5年度で満了となる第6次振興計画の検証や町が抱える課題等の分析を行い、まちづくりの具体的な指針となる第7次振興計画を策定します。

各特別会計・事業会計予算

会計名	予算額
国民健康保険特別会計	6億1,505万円
後期高齢者医療特別会計	1億8,186万円
介護保険事業特別会計	7億3,835万円
介護サービス事業特別会計	277万円
下水道事業特別会計	3億3,669万円
介護老人保健施設事業清算特別会計	4,755万円

会計名	予算額
国民健康保険病院事業会計(収益)	14億8,356万円
国民健康保険病院事業会計(資本)	1億1,151万円
高齢者介護サービス事業会計(収益)	5億7,429万円
高齢者介護サービス事業会計(資本)	6,396万円
簡易水道事業会計(収益)	1億3,138万円
簡易水道事業会計(資本)	3億7,161万円
合計	46億5,858万円

※予算額はすべて歳出額